

高額な料金を請求されてしまった… 困った時は消費生活相談窓口 (188) へ

3月2日、川内中学校で消費者教育出前授業が行われました。授業では、受信したメールから悪質なサイトにアクセスしてしまい、高額な料金を請求されてしまったという寸劇を生徒が演じ、対処法や相談窓口の電話番号(188)などを学びました。

他にも通信販売でクーリング・オフ制度がないことや、インターネット広告からの商品注文での注意点などが紹介され、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。



TOON 戯曲賞 2018 大賞演劇公演 「草の家」熱演 東温から舞台芸術を発信

2月22日～24日の3日間、東温アートヴィレッジセンターシアターNEST(ネスト)で、「草の家」が満員の観覧者の中で上演されました。前売りチケットが完売し、追加上演が行われた本作品は、坊っちゃん劇場作品に出演する岩淵敏司さんをはじめ、実力派俳優が熱演。

後継ぎに悩む兄弟・家族の姿に、自分を重ねて考えた人も多かったのではないのでしょうか。



①地区住民が集まり備蓄品を確認した。／②本部設営用テントを設置。／③かまどとして使用できる公園内のベンチ。／④備蓄品を試食する親子。

自分たちのまちは自分たちで守ろう 志津川南地区で防災訓練

2月23日、踊田公園で志津川南地区防災訓練が行われ、約40人が参加しました。災害時にかまどとして使用できるベンチを使った炊き出し訓練や、本部設営訓練を行い、災害時に行うべき行動や役割を再確認していました。参加者は、「不足している道具や備蓄品の確認ができ、今後につながる訓練になった」と話してくれました。

「農」を支えるお母さんたち とうおん「農(アグリ)」女性の農機具講習会

2月21日、農村環境改善センターで「とうおん「農(アグリ)」女性の農機具講習会」を開催しました。昨年の「女性タウンミーティング」で出たご意見を反映し、女性農業者の技術力の向上を図るため開催したものです。

参加した日野由美さんは、「トラクターなどを試せる良い機会になった。内容をステップアップさせて継続して開催してほしい」と話してくれました。



3年間の思い出を胸に 東温高校卒業証書授与式

3月1日、東温高校で卒業証書授与式が行われました。近藤実校長は、「家族や友人、地域の皆さんへの感謝の気持ちを心に刻んで、これからの人生を歩んでください」と式辞を述べました。各教室で行われた最後のホームルームでは、先生や家族への感謝の気持ちや将来の目標など一人ひとりが新しい生活に向けて抱負を発表しました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

地域の子どもたちは地域で守り育てよう 拝志小学校で下校時の見守り活動を開始

平成31年度から始まった拝志小学校のコミュニティ・スクールである学校運営協議会の話し合いで、「下校の時間にも見守り活動をして、子どもの安全を確保しよう」と決まりました。

拝志小学校の井原校長が、作成したビブスと帽子を下林地区の越智区長に手渡しました。越智区長は「見守り隊がどこにでもいて、子どもたちが安心して学校に通える地域にしたい」と話してくれました。



お菓子で子どもたちを笑顔に 放課後児童クラブにお菓子配布

3月12日、新型コロナウイルスの感染を防ぐため休校が続く子どもたちを元気づけようと、(株)母恵夢から東温市内の放課後児童クラブにお菓子が配られました。

「大変なときですが、お菓子で子どもたちを元気づけられれば」という思いでこの取り組みをはじめたそうです。子どもたちは笑顔でお菓子を受け取り、感謝の気持ちを伝えました。

